

2020(令和2)年度事業報告 附属明細書

自 2020年4月1日
至 2021年3月31日

公益財団法人 日中医学協会

目 次

| | |
|--|----|
| 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）医療物資支援 | 1 |
| 役員等の改選 | 3 |
| 常任理事会（業務執行理事会）の開催 | 4 |
| 事業報告 | |
| ア 研究助成事業 | 5 |
| 1. 日中笹川医学奨学金制度 | |
| 2. 共同研究等助成事業 | |
| 3. 中国人医師・研究者招聘事業 | |
| イ 学術会議開催事業 | 9 |
| 1. 主催事業 | |
| 2. 共催事業 | |
| 3. 後援事業 | |
| ウ 医療協力事業 | 9 |
| 1. 日中笹川医学協力プロジェクト：笹川医学奨学金進修生同学会事業 | |
| 2. 医療の国際化に係わる事業 | |
| 3. 専門家派遣事業 | |
| 4. 医療関連訪日団等招請事業 | |
| 5. 訪中団派遣事業 | |
| 6. 中国訪日団の日中医学協会訪問 | |
| エ 広報事業 | 15 |
| 1. 機関誌『日中医学』の発行 | |
| 2. 日中間の医学・医療交流に関する情報発信の強化 | |
| 3. Asian Pacific Journal of Dentistry への協力 | |
| 委員会開催報告 | 15 |
| 1. 広報委員会 | |
| 総務報告 | 16 |
| I 中国国家衛生健康委員会関係部門との協議 | |
| II 財務基盤の拡充 | |
| A. 会員拡大 | |
| B. 募金活動 | |
| C. 日本財団に対する助成金申請 | |
| III 協会運営に係る事項 | |
| A. 役員等・委員会委員の改選と選任 | |
| B. 在宅勤務（テレワーク）の試行 | |
| C. 情報システム利用のルール化 | |
| 資料 1 日中笹川医学奨学金制度第 40 期＜学位取得コース＞研究者 | 17 |
| 資料 2 日中笹川医学奨学金制度第 41 期＜学位取得コース＞研究者 | 18 |
| 資料 3 日中笹川医学奨学金制度第 42 期＜学位取得コース＞研究者 | 19 |
| 資料 4 日中笹川医学奨学金制度第 42 期＜共同研究コース＞研究者 | 20 |
| 資料 5 日中笹川医学奨学金制度第 43 期＜学位取得コース＞研究者（合格者名簿） | 22 |
| 資料 6 日中笹川医学奨学金制度第 43 期＜共同研究コース＞研究者（合格者名簿） | 23 |
| 資料 7 日中医学協会役員・委員会委員名簿 | 25 |

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）医療物資支援

当協会は、武漢市で感染が広がり始めた 2019 年末から、中国政府機関から日本の政府機関を通じて医療用マスクや防護服等の医療物資調達の相談を受け、いち早く対応した。また、その後日本国内でも感染が拡大し、医療用マスクや一般のマスクの入手が困難になった際、中国政府機関や医学・医療交流を行っている団体・奨学金受給者から多くの支援をいただいた。

医療物資支援の詳細については、毎時、当協会ブログに掲載している。

1. 日中医学協会から中国への医療物資支援

1) 駐日中国大使館、中国国家衛生健康委員会

2020 年 1 月、国内外から中国国内で不足している医療物資の調達依頼の相談を受け、2020 年 2 月 12 日に医療義援物資（①N95 マスク、②防護服、③防護用ゴーグル）4 トン分を順天堂大学と共に中国大使館へ届けた。

孔鉉佑駐日大使から謝辞と馬曉偉中国国家衛生健康委員会主任より感謝の書状が届いた。

2. 中国から日中医学協会への医療物資支援

当協会と協力関係にある病院や奨学金受給者等から医療物資寄贈の申し出があった。

1) 河南科技大学第一附属医院（董平栓病院長、趙傑副主任）

2020 年 3 月 11 日、河南科技大学第一附属医院からサージカルマスク 2,000 枚が届き、寄贈指定先である静岡県立静岡がんセンターに送付した。静岡県立静岡がんセンターは当協会を介し、河南科技大学第一附属医院派遣医師の短期研修をこれまで数度受け入れている。

2) 中油財務有限責任公司（王増業総経理）

4 月 20 日、中国語通訳者の神崎多實子氏を介し、中油財務有限責任公司より KN95 マスク 300 枚が当協会に寄贈された。当協会役員に寄贈先を諮り、北里大学病院に送付した。

3) 中国大使館（孔鉉佑駐日大使、党志勝二等書記官）

4 月 28 日、5 月 12 日・22 日、中国大使館から N95 マスク 3,200 枚、サージカルマスク 9,000 枚が当協会に寄贈された。当協会役員に寄贈先を諮り、日中笹川医学奨学金制度研究者（第 1 期～42 期）の受入者数が多い大学・病院等、24 機関に送付した。

寄贈先：

岩手医科大学、大阪大学、岡山大学、金沢大学、がん研究会 有明病院、北里大学、九州大学、京都大学、慶應義塾大学、国立がん研究センター、国立循環器病研究センター、順天堂大学、昭和大学、千葉大学、筑波大学、東京医科歯科大学、東京女子医科大学、東京大学、東北大学、名古屋大学、日本医科大学、広島大学、福島県立医科大学、北海道大学（五十音順）

4) JICA 長期研修員同窓会

国際協力機構（JICA）を通じて日本に留学した研修員の OB 会である JICA 長期研修員同窓会より、サージカルマスク 6,000 枚が当協会に寄贈され、5 月 26 日、JICA 東京本部と JICA 中国事務所をオンラインで結んで、マスク贈呈式が行われた。マスクは、当協会を介して JICA 長期研修員を受け入れた 8 機関に送付した。

寄贈先：

国立国際医療研究センター国際感染症センター、川崎市健康安全研究所、静岡県立静岡がんセンター、順天堂大学、東京都新宿区保健所、長崎大学熱帯医学研究所、日本福祉大学、横浜保土ヶ谷中央病院
(五十音順)

5) DaddyBaby 社（鍾正 CEO）

10 月 21 日、汪先恩順天堂大学医学部客員准教授の紹介で、鍾正 DaddyBaby 社 CEO らが蔣豊人民日報海外版日本月刊編集長とともに当協会を訪問し、KN95 マスク 5,000 枚、サージカルマスク 10,000 枚を当協会に寄贈した。当協会役員に寄贈先を諮り、日中笹川医学奨学金制度第 40～42 期＜学位取得コース＞研究者指導教官 22 名（1 名辞退）に郵送した。

寄贈先：

日中笹川医学奨学金制度第 40～42 期＜学位取得コース＞研究者指導教官（名簿後掲 p. 17～19）

6) 日中笹川医学奨学金制度研究者 OB 他

3 月～6 月、日中笹川医学奨学金制度研究者 OB 他よりサージカルマスク、一般マスクが寄贈された。

寄贈者：

胡秀英 四川大学華西医院看護イノベーション研究センター長（第 18 期、第 41 期笹川生）

程為平 黒龍江中医薬大学附属第一医院神経内科教授（第 21 期、第 40 期笹川生）

劉金梁 浙江大学医学院附属第二医院感染症疾病科（第 39 期笹川生）

石箏箏 首都医科大学附属北京中医医院救急・重症医学科主治医師（第 39 期笹川生）

田 東 川北医学院附属医院胸心外科医師（第 39 期、第 40 期笹川生）

笹川医学奨学金進修生同学会（本部）

宋 冰 中国衛健委能力建設・継続教育センター副主任

役員等の改選 (2021年3月末現在の役員名簿後掲 p. 25)

1. 副会長の辞任に伴う補欠選任

副会長の辞任に伴い、公益30回理事会（決議省略，8月7日決議）に於いて補欠選任した。

副会長の補欠選任（任期：2021年度定時評議員会の終結の時）（1名）

| 補欠選任者 | | 辞任者 | |
|-------|---------|-------|----------|
| 中川 俊男 | 日本医師会会長 | 横倉 義武 | 日本医師会前会長 |

2. 評議員の辞任に伴う補欠選任

評議員の辞任に伴い、公益15回評議員会（決議省略，8月21日決議）に於いて補欠選任した。

評議員の補欠選任（任期：2021年度定時評議員会の終結の時）（2名）

| 補欠選任者 | | 辞任者 | |
|-------|-----------|-------|-------------|
| 橋本 省 | 日本医師会常任理事 | 道永 麻里 | 日本医師会前常任理事 |
| 青木 裕明 | 日本薬剤師会理事 | 渡邊 和久 | 日本薬剤師会前常務理事 |

常任理事会（業務執行理事会）の開催

| 開催年月日 | 議事事項 | 会議の結果 |
|------------|---|----------------------------|
| 2020.05.13 | 公益第28回（第261回）常任理事会（決議省略） ○ 公益第29回理事会議案について ○ その他 ① 常任理事会報告事項 ・ 内閣府へ定期報告した2020年度収支予算について ・ 新型コロナウイルス感染症関連について ② 代表理事等の理事会への職務執行状況の報告について | 全員一致了承 全員一致了承 |
| 2020.11.11 | 公益第29回（第262回）常任理事会〔ZOOM WEB会議〕 ○ 公益第31回理事会議案について ○ その他 ① 有期労働契約者の無期労働契約転換について ② 就業規則第33条（特別休暇）第1項第5号「協会が必要と認めた特別休暇」について ③ パートタイム・有期雇用労働法について（報告） | 全員一致了承 全員一致了承 |
| 2021.02.12 | 公益第30回（第263回）常任理事会〔ZOOM WEB会議〕 ○ 自見はなこ氏の第26回参議院議員通常選挙の推薦について ○ 公益第32回理事会議案について ○ その他 ① 謝金支給規程 別表の補足 | 全員一致了承 全員一致了承 全員一致了承 |

常任理事会の構成

| | |
|-----------|-------|
| 会長（代表理事） | 高久 史磨 |
| 理事長（代表理事） | 小川 秀興 |
| 理事・副会長 | 安達 勇 |
| 業務執行理事 | 跡見 裕 |
| 業務執行理事 | 新井 一 |
| 業務執行理事 | 春日 雅人 |
| 業務執行理事 | 日比 紀文 |

代表理事が出席を求める監事

| | |
|----|-------|
| 監事 | 金井 淨 |
| 監事 | 近藤 達也 |

事業報告の明細

ア 研究助成事業

1. 日中笹川医学協カプロジェクト：日中笹川医学奨学金制度

2017年2月17日、北京に於いて日本財団尾形武寿理事長、日中医学協会小川秀興理事長、中国国家衛生健康委員会崔麗副主任が「日中笹川医学協カプロジェクト協定」に調印し、2018年度から「第五次日中笹川医学奨学金制度」がスタートした。

第五次制度は、日中医学交流の新しい形を目指し、これまでの制度を発展させて「学位取得コース」と「共同研究コース」で構成される。第五次制度の実施・運営は第四次制度同様、当協会と笹川医学奨学金進修生同学会（以下、笹川同学会）が担う。

1) 第40期研究者<学位取得コース>

第27回理事会（2019年12月9日開催）に於いて、共同研究等助成事業の休止及び休止中の財源（会費）を日中笹川医学奨学金制度<学位取得コース>研究者に対する奨学金支給終了後の3年目の助成原資にすることが承認された（上限600万円）。これに基づき、2020年度は第三年次となる第40期研究者に対し、以下の通り助成金を支給した。

対象者：10名（日本滞在中の者）

支給額：5万円/月

支給期間：第三年次当該年度（上限12か月）

(1) 終了式（報告会）・学位取得者表彰式（開催延期）

2020年4月に第42期<学位取得コース>研究者歓迎式典と併催予定であったが、COVID-19の感染拡大防止の観点から9月に開催を延期した。しかし9月になっても依然として感染流行が収まらなかったため、2021年度に延期することとなった。

(2) 博士学位取得者

2021年3月までに以下の5名の研究者が博士学位を取得した。

・徐妍妍（中日友好病院）

取得大学：琉球大学

学位形態：論文博士（医学）

取得年月：2020年2月

・許文成（湖北省中医院）

取得大学：東京薬科大学

学位形態：論文博士（薬学）

取得年月：2020年3月

・張 順（同済大学附属東方医院）

取得大学：順天堂大学

学位形態：論文博士（医学）

取得年月：2020年4月

・鄭衛青（南昌市疾病予防コントロールセンター）

取得大学：帯広畜産大学

学位形態：論文博士（畜産衛生学）

取得年月：2020年9月

・唐春花（大坪医院(第三軍医大学附属第三医院)）

取得大学：慶應義塾大学

学位形態：論文博士（医学）

取得年月：2020年12月

2) 第41期研究者<学位取得コース>

2019年度<学位取得コース>研究者の第二年次にあたる。

研究者数：10名

助成期間：2019年4月～2021年3月

(1) 中間評価発表・学位取得決意表明式

2年目の助成継続が認められたことを報告し、博士学位取得を目指す決意表明式を2020年4月に第42期<学位取得コース>研究者歓迎式典と併催予定であったが、COVID-19の感染拡大防止の観点から9月に開催を延期した。しかし9月になっても依然として感染流行が収まらなかったため、開催を休止した。

(2) 博士学位取得者

2021年3月までに以下の3名の研究者が博士学位を取得した。

- ・趙 申（上海交通大学医学院附属第九人民医院）
取得大学：北海道大学
学位形態：課程博士（歯学）
取得年月：2020年3月
- ・常立甲（石家庄市第四医院）
取得大学：千葉大学
学位形態：課程博士（医学）
取得年月：2020年9月
- ・崔力萌（北京市予防医学研究センター）
取得大学：長崎大学、千葉大学、金沢大学の国立3大学による先進予防医学共同専攻（共同大学院）にて学位取得（長崎大学在籍）
学位形態：課程博士（医学）
取得年月：2021年3月
- ・孟 雪（中国医科大学附属盛京医院）
取得大学：順天堂大学
学位形態：論文博士（医学）
取得年月：2021年4月に取得予定

3) 第42期研究者<学位取得コース>

2020年度<学位取得コース>研究者の第一年にあたる。

研究者数：6名

助成期間：2020年4月から2年間

（2021年3月に助成を継続するか中間評価実施）

(1) 来 日

2019年4月2日に募集を開始し、9月14日の面接試験を経て10名が合格したが（名簿後掲）、COVID-19感染拡大の影響で、2020年度中に大学院に入学できたのは、以下の6名であった。

2021年度に大学院に入学する4名の研究者は、2021年度からの助成開始とする。

2020年度助成対象者：

趙 景敏 福島県立医科大学大学院医学研究科
焦 丹丹 筑波大学大学院人間総合科学研究科

張 碧航 自治医科大学大学院医学研究科
劉 霄 慶應義塾大学大学院医学研究科
孟 華川 国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究科
翟 達 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科

(2) 歓迎式典の開催（開催延期）

2020年4月に開催予定であったが、COVID-19の感染拡大防止の観点から9月に開催を延期した。しかし9月になっても依然として感染流行が収まらなかったため、さらに延期し、2021年4月7日に第43期<学位取得コース>研究者歓迎式典と併催することとなった。

(3) 中間評価

2020年度に大学院に入学した6名の研究者に対する2年目助成の可否について、2021年3月に書面審査による中間評価を行った。

評価者：日中医学（日中医学協会－日本財団）協力委員会

概 要：中間評価書（指導教官提出）と中間報告書（研究者提出）をもとに博士学位取得の可能性等を判定し、助成の継続に相応しいか評価を行った。

結 果：6名全員の助成継続が承認された。

4) 第42期研究者<共同研究コース>

2020年度<共同研究コース>研究者を招請した。

研究者数：20名

助成期間：2020年度3～6か月間

(1) 来 日

2019年4月2日に募集を開始し、10月31日の書類選考を経て20名が合格したが（名簿後掲）、COVID-19感染拡大による渡航制限等で、全員が年度内に日本に入学できなかったため、2021年度に助成繰下げとする。

(2) 共同研究者集会（開催延期）

2020年9月24日に開催予定であったが、COVID-19感染拡大により、2021年度に開催を延期した。

5) 第43期研究者<学位取得コース>

2021年度<学位取得コース>研究者を選抜した。
研究者数：10名
助成期間：2021年4月から2年間
(2022年3月に助成を継続するか中間評価実施)

(1) 募集

2020年3月7日付で中国国家衛生健康委員会から中国各省衛生庁等関係先に募集要項が通知され、4月1日から募集を開始した。COVID-19感染拡大による影響への対応策として、募集締切日を8月15日から9月15日に延長した。

(2) 選考

形式：ハイブリッド (Zoom+リアル) 面接試験
開催日：2020年10月17日(土)
選考員：田平 武 共同研究等選考委員会委員、
[Zoom] 順天堂大学大学院客員教授
山田陽城 共同研究等選考委員会委員、
[Zoom] 北里大学名誉教授
荒木孝二 共同研究等選考委員会委員、
[Zoom] 東京医科歯科大学教授
趙 群 笹川同学会理事長、
審査専門家委員会委員長
(第10期笹川生)
郁 琦 笹川同学会審査専門家委員会
委員、北京協和医院産婦人
科主任医師、教授
(第22期笹川生)
孟召偉 笹川同学会審査専門家委員会
委員、天津医科大学総医院
核医学科副主任、主任医師
(第30期笹川生・第40期
<共同研究コース>)

受験者：17名

選考方法：「第43期面接試験採点基準(学位取得コース)」に従い、学位取得の可能性を総合評価した。選考方針は、応募者が「国際的な学術誌への掲載や受賞歴がある等一定の研究業績があり、本制

度により博士学位取得の見込みがあると認められるか、研究者としての成熟度が認められるか」を総合評価の基本とし、応募者の申請書面および面接(口頭試問)結果に基づき合否判定を行った。

結果：合格者10名(名簿後掲)

(3) 来日前実施事業

① 日本語研修(笹川同学会主催)

期間：2020年11月15日(日)

～2021年1月22日(金)

場所：中国医科大学公共教育棟日本語研修室
(遼寧省瀋陽市)

受講者数：8名(日本語未修者)

備考：研修途中に中国国内でCOVID-19感染が再拡大したため、オンライン研修に変更した。

② 訪日前オリエンテーション(協会主催)

日本語研修修了に合わせて当協会本制度事業担当者が訪中し、来日に向けての準備や日本滞在期間中の事項等についてオリエンテーションを行う予定であったが、COVID-19の感染拡大を受け、日本から個別にオリエンテーションを行った。

6) 第43期研究者<共同研究コース>

2021年度<共同研究コース>研究者を選抜した。
研究者数：20名
助成期間：2021年度3～6か月

(1) 募集

2020年3月7日付で中国国家衛生健康委員会から中国各省衛生庁等関係先に募集要項が通知され、4月1日募集が開始された。COVID-19感染拡大による影響への対応策として、募集締切日を9月1日から10月1日に延長した。

(2) 選考

形式：書類選考

選考期間：2020年10月下旬～11月初旬

選考員：日本側：共同研究等選考委員会委員

中国側：笹川同学会審査専門家委員会

応募者：26名

選考方法：「第43期選考採点基準（共同研究コース）」に従い選考した。

結果：合格者20名（名簿後掲）

7) 日本財団との会談

日本財団と日中笹川医学奨学金制度に関する会談を実施した。

開催日：2020年8月28日(金) 16:00～16:50

場所：日本財団

出席者：小川秀興 日中医学協会理事長

本田伸吾 日中医学協会事務長

笹川陽平 日本財団会長

尾形武寿 日本財団理事長

中村真美子 日本財団公益事業部国内
事業審査チームリーダー

概要：当協会より、①COVID-19下での2020年度事業の実施状況の報告と提案、②2021年度事業として構想されている「日中笹川医学奨学金制度35周年記念事業」の1年延期（2022年度開催）の提案を行い、両提案について日本財団の了承を得た。

8) COVID-19 感染拡大に伴う今後の研究者招請対応

第42期研究者（学位取得コース4名、共同研究コース20名）がCOVID-19感染拡大による渡航制限等のため来日が1年遅れたため、評価・助成期間等が変則となる。計画人員に未達が生じた場合は補充募集する。

2. 共同研究等助成事業

1) 共同研究助成事業/若手日本在留中国人研究者助成事業

2019年度に引き続き、2020年度も事業を休止した（休止中の財源（会費）は、公益第27回理事会（2019年12月9日開催）に於いて、日中笹川医学奨学金制度＜学位取得コース＞研究者に対する奨学金支給終了後の3年目の助成原資に充てることが承認された（上限600万円））。

3. 中国人医師・研究者招聘事業

1) 日中消化器内視鏡臨床診断治療・病理合同研修プロジェクト

概要：中国の内視鏡専門医と病理専門医がペアで来日し、日本で研修することにより、先進医療技術の修得及び消化器内視鏡専門医と病理専門医の緊密な連携に関する理念を理解し、中国における実践に活かして消化器早期がん診断能力向上に寄与し、両国の当該分野における交流と協力を促進することを目的とする。

実施団体：日中医学協会、中国国家衛生健康委員会国際交流センター

（2018年12月25日第二次プロジェクト協定書調印）

(1) 第8期～第10期研修生招請

COVID-19感染拡大による中国医療機関の渡航規制により研修生の募集開始が遅れ、2021年5月に募集を行う。

2) 腎臓内科医師育成プロジェクト

概要：中国の若手医師の慢性腎臓病治療における先進医療技術修得を目的とする。

期間：2019年5月17日(金)

～2020年4月30日(木)

研修生：齊平平 天津第一中心医院腎内科医師

研修先：帝京大学医学部内科学講座

指導教官：内田俊也 腎臓グループ教授

イ 学術会議開催事業

1. 主催事業

1) 《日中医学交流会議 2020 中国》開催

COVID-19 の感染拡大により、今年度は開催を休止した。

2. 共催事業

1) 2021 年「日中笹川医学奨学金制度 35 周年記念事業（北京市/人民大会堂）」開催準備

日中笹川医学奨学金制度発足 35 周年記念事業を 2021 年秋に北京で開催の予定であったが、COVID-19 の感染拡大に鑑み、日本財団、笹川医学奨学金進修生同学会と協議の結果、開催を 2022 年に延期することとした。

3. 後援事業

1) 2020 年度医学生のための漢方医学セミナー

小太郎漢方製薬㈱主催のセミナーで、1991 年開催の第 5 回漢方医学セミナーより、毎年後援を行っている。

今年度は、COVID-19 感染拡大の影響を受け、これまでの合宿形式での開催を取り止め、8 月 17 日～9 月 23 日まで、2019 年度実施の基礎講座映像データを配信した。

2) 日中看護国際シンポジウム ～未来につなぐ日中看護交流～

順天堂大学主催のシンポジウムであるが、COVID-19 感染拡大の影響を受け、開催休止となった。

ウ 医療協力事業

1. 日中笹川医学協カプロジェクト：笹川医学奨学金進修生同学会事業（笹川同学会事業）

中国国内で行う笹川同学会事業に対し、日本から専門家を派遣する等の共同事業を行っている。

中国では、2020 年 8 月には COVID-19 の感染流行が落ち着き、省を跨ぐ移動や集会が行えるようになり、笹川同学会は今年度予定していた中国国内での活動を開始した。

日本支部による日本国内での今年度の活動は、COVID-19 の感染拡大防止の観点からすべて休止した。

1) 研修事業

(1) 短期総合診療研修——腹腔鏡①

期 間：2020 年 9 月 10 日(木)～11 日(金)

場 所：長沙通程国際大酒店（湖南省長沙市）

実施責任者：

李永国 元中南大学湘雅第二医院副院長
(第 1 期生)

受講者：26 名

東北、華北、華中地区の県レベルの病院に勤務する外科医

概 要：

中南大学湘雅第二医院の講師陣による座学
(実際の症例動画を用いて手術全体の流れと手技について講義を行った)

(2) 短期総合診療研修——腹腔鏡②

期 間：2020 年 9 月 23 日(木)～24 日(木)

場 所：中日聯誼医院（吉林省長春市）

実施責任者：

孫立波 中日聯誼医院胃腸結直腸肛門外科教授
(第 19 期生)

受講者：26 名

吉林省の県レベルの病院に勤務する外科医

概 要：

中日聯誼医院の講師陣による座学及び実習

(3) 短期総合診療研修——睡眠障害

期 間：2020年10月12日(月)～16日(金)

場 所：新疆ウイグル自治区人民医院
(新疆ウイグル自治区ウルムチ市)

実施責任者：

李南方 新疆ウイグル自治区人民医院高血压
センター長、新疆高血压研究所所長
(第7期生・第40期生<共同研究コ
ース>)

受講者：30名

新疆ウイグル自治区の県レベルの病院に勤務
する内科医

概 要：

新疆ウイグル自治区人民医院高血压センタ
ーの講師陣による座学及び実習

2) 日中ハイエンド医学フォーラム

笹川同学会が日中医学協会と共同で、中国の
医療衛生政策に基づくテーマに関し、日中両国
専門家の講演と意見交換を通じて医療課題解決
への取り組みを促進するため、政策提言を纏め、
中国国家衛生健康委員会へ笹川同学会モデルと
して報告することになっている。

(1) 「中医薬」フォーラム [専門家派遣]

概 要：「中医薬の医療改革における役割—
COVID-19の予防治療からみた中医薬の
医療財政の節儉への効果」をテーマと
した学術シンポジウム

開催日：2020年10月31日(土)

場 所：長富宮飯店(北京市)

実施責任者：

韓晶岩 北京大学医学部中西医结合学系教授
(第9期生)

参加者：50名

北京市周辺の医師

専門家派遣：

汪先恩 順天堂大学医学部客員准教授がオンラ
インで講演を行った。山田陽城 当協会評議員
(特定非営利活動法人 DNDi Japan 理事長・北

里大学名誉教授)も日本側座長としてオンラ
インで参加した。

講演テーマ：

「中医薬の日本及び COVID-19 の治療における
役割」

3) 地域医療支援

(1) 四川省医療支援活動①

実施日：2020年9月3日(木)

場 所：四川省都江堰市医療センター

実施責任者：

冉玉平 四川大学華西医院皮膚性病科教授
(第4期生)

参加者：60名

都江堰市と周辺地域の医師・開業医

概 要：

冉玉平教授が四川省都江堰市医療センター
で都江堰市と周辺地域の医師・開業医に対し、
COVID-19 感染流行中における感染性上肢環状
肉芽腫性疾患の治療についての実際の所見を
もとに講義を行った他、参加医師とともに病
棟を回診し、治療のアドバイスや真菌検査用
サンプルの採取方法等の実地指導を行った。

(2) ウルムチ医療支援活動

実施日：2020年10月28日(水)

場 所：和布克賽爾县人民医院

実施責任者：

李南方 新疆ウイグル自治区人民医院高血压
センター長、新疆高血压研究所所長
(第7期生・第40期生<共同研究コ
ース>)

参加者：60名、オンライン参加者120名

和布克賽爾県の県レベルの病院に勤務する医
師、看護師

概 要：

李南方高血压センター長と同センターの医
師ら14名が和布克賽爾县人民医院を訪問し、
医師・看護師60名に高血压症(特に二次性高
血压)の診断・治療についての講義と、カン

ファレンス・病棟回診を通して実地指導を行った。

さらに、郷（鎮）衛生院の医師・看護師にもオンラインで講義を行い、近郊の郷（鎮）衛生院には訪問して外来での実地指導と二次性高血圧患者のスクリーニングシステムを教授した。

また、李南方先生が第40期笹川生として来日した際に、京都大学大学院総合生存学館（思修館）でデータ処理技術を研究する趙亮准教授と共同開発した「高血圧診断ソフト」を実際に使用し、検証を行った。煩雑なスクリーニングを比較的簡単な操作で行うことが出来るため、早期の実用化に向けて、今後さらに検証を重ねていく。

(3) 四川省医療支援活動②

実施日：2020年11月12日(木)

場 所：雅安職業技術学院附属医院

実施責任者：

冉玉平 四川大学华西医院皮膚性病科教授
(第4期生)

参加者：20名、オンライン参加者20名

雅安職業技術学院附属医院皮膚科医師・看護師

概 要：

地域医療支援活動の四川省における面的拡大として、冉玉平教授が雅安職業技術学院附属医院を訪問し、医師・看護師20名にCOVID-19感染流行中における感染性上肢環状肉芽腫性疾患についての講義を行い、診断から治療までの一連の流れや注意すべき点等、例を挙げながら丁寧に説明を行った。講義には、四川省宜賓市珙县人民医院の医師・看護師20名もオンラインで参加した。さらに受講生からも現在対応している症例について診断や治療の方法を發表してもらい、それに対する評価と細かなアドバイスをを行った。

講義終了後は参加医師・看護師とともに病棟を回診し、最後に笹川同学会から雅安職業技術学院附属医院に無影灯と吸煙機を寄贈し

た。両機器とも地方の病院では需要台数に対して保有台数が少なく、大変喜ばれた。

3) 笹川同学会支部学術会議

(1) 西南地区学術交流会

概 要：「中国の医学教育とレジデントの規範化訓練」をテーマとした学術講演会及び情報交換会

開催日：2020年8月29日(土)

場 所：貴陽東景希爾頓花園酒店（貴州省貴陽市）

実施責任者：

劉愛民 中国医学科学院北京協和医学院
輸血研究所血液安全処処長
(第8期生)

熊 宇 陸軍軍医大学第一附属医院口腔科教授
(第34期生)

参加者：33名

貴州省、四川省、雲南省、遼寧省、重慶市、
北京市の笹川同学会会員

(2) 華南華東華中地区学術交流会

概 要：「中国の分級診療の現状と課題」をテーマとした学術講演会及び情報交換会

開催日：2020年9月5日(土)

場 所：広州華夏大酒店（広東省広州市）

実施責任者：

王甲東 中山大学家庭医生雜誌社編集長
(第1期生)

丘勇超 広州中医薬大学第一附属医院外科教授
(第5期生)

参加者：41名

広東省、湖南省、海南省、福建省、山西省、
北京市の笹川同学会会員

(3) 西北地区学術交流会

概 要：「中国の医学教育とレジデントの規範化訓練」をテーマとした学術講演会及び情報交換会

開催日：2020年11月7日(土)

場 所：迎賓館（河南省鶴壁市）

実施責任者：

李国棟 西安交通大学外国語学院教授
(第4期生)

参加者：34名

河北省、河南省、山東省、陝西省、四川省、
山西省の笹川同学会会員 他

(4) 東北地区学術交流会

概要：「中国の医学教育とレジデントの規範
化訓練」をテーマとした学術講演会及
び情報交換会

開催日：2021年3月20日(土)

場所：黒龍江金谷ビル(黒龍江省哈爾濱市)

実施責任者：

王喜軍 黒龍江中医薬大学副校長・教授
(第10期生)

参加者：31名

黒龍江省、吉林省、遼寧省、北京市の笹川同
学会会員 他

(5) 華東地区学術交流会

概要：「中国の医学教育とレジデントの規範
化訓練」をテーマとした学術講演会及
び情報交換会

開催日：2021年3月27日(土)

場所：鎮江蘇寧凱悦酒店(江蘇省鎮江市)

実施責任者：

孫 偉 江蘇省中医院腎内科教授
(第18期生)

殷 猛 上海交通大学医学院附属上海兒童医
学センター教授(第27期生)

参加者：43名

上海市、江蘇省、浙江省の笹川同学会会員 他

(6) 天津河北地区学術交流会

概要：「中国の医学教育とレジデントの規範
化訓練」をテーマとした学術講演会及
び情報交換会

開催日：2021年3月27日(土)

場所：天津東凱悦酒店(天津市)

実施責任者：

張振喜 河北省疾病予防コントロールセンター
教授(第14期生)

孟召偉 天津医科大学総医院核医学教授
(第30期生)

参加者：34名

天津市、河北省の笹川同学会会員 他

4) 同学会事業監査

(1) 2019年度事業監査

実施日：2020年4月24日(金)

形式：COVID-19感染拡大に伴う出入国制限の
ため電磁的方法(書面監査)

監査人：本田伸吾 日中医学協会事務局長

概要：

2019年度中間監査結果を踏まえて、2019年
度の会計監査を行った。

対象期間：2019年4月1日～2020年3月31日

「日中笹川医学協プロジェクト実施要項」、
「日中笹川医学協プロジェクト事業別実施
要領」、「笹川医学奨学金進修生同学会に対
する事業費送金及び精算に関する覚書」に基
づき、証憑書類及びその支出一覧表の照合を
実施した。

監査結果：

2019年度笹川同学会事業の会計決算は、要
改善を求めた事項のほか、概ね違反事項はな
かった。

(2) 2020年度事業中間監査

監査人：本田伸吾 日中医学協会事務局長

概要：

笹川同学会事業の会計監査は、月次決算を
2014年度からのパイロット実施を経て、2016
年度から完全実施し、以来、月次決算に基づ
く中間監査・年度監査を実施してきた。月次
決算が2019年度で定着したため、2020年度は
中間監査を省略し、月次決算結果の中間期通
知によることにした。

2. 医療の国際化に係わる事業

1) 日本式医療の拠点化に向けた事業性調査（継続）

(1) 生活習慣病（高血圧・糖尿病）の予防と治療に関する日本式医療の試行

中国国家衛生健康委員会と連携して、生活習慣病に係わる日本式医療の展開を検討することになっているが、成果には至っていない。

3. 専門家派遣事業

1) 中国国内開催オンラインシンポジウムへの専門家の派遣（p. 10, 13～14 参照）

4. 医療関連訪日団等招請事業

1) 医療関連訪日団・訪日者の招請

COVID-19 感染拡大に伴う渡航制限により、2020 年度は当該事業への申込みは無かった。

2) 中国人医療関係者の訪日研修支援

(1) 第 3 回日中現代病院管理研究討論会/日中病院管理オンラインシンポジウム（共催）〔専門家派遣〕

中国国家衛生健康委員会傘下の能力建設・継続教育センターは中国の政策課題である「病院改革」について中国国内における研修を実施している。2018 年からは日本の病院管理を学ぶため、研修プログラムに訪日研修を組み込み、当協会が訪日研修プログラムの立案・実施を行っている。

2020 年度は、COVID-19 感染拡大による渡航制限により、オンラインによるシンポジウム形式で行った。

主 題：日中病院管理シンポジウム～精細化管理

日 時：2020 年 10 月 29 日(木) 13:30～18:00

配信会場：

中国側：講演者所属機関

日本側：フクラシア丸の内オアゾD会議室

視聴者：延べ 45,000 名

中国サイト：3,263 名 病院長他

日本サイト：90 名 当協会会員他

プログラムオフィサー：

上塚芳郎 日中医学協会広報委員会委員長、
日本医療・病院管理学会監事

宋 冰 中国国家衛生健康委員会能力建設
・継続教育センター副主任

司会・座長：

上塚芳郎 日中医学協会広報委員会委員長、
日本医療・病院管理学会監事

劉 勇 中日友好医院副院長

講演者：

細谷是晴 京セラコミュニケーションシステム(株)アメーバ経営コンサルティング事業部部長

「日本の病院における部門別採算管理の一事例－病院向けアメーバ経営とは」

董 倩 青島大学附属医院院長

「病院管理の精細化管理の実践－学科整備を切り口とした青島大学附属病院の実践と探究」

福井次矢 聖路加国際病院院長

「医療の質を重視してきた病院における新型コロナウイルス感染症（COVID-19）への対応」

周 智広 中南大学湘雅第二医院院長

「中南大学湘雅第二病院新型コロナウイルスとの科学的な戦いの記録」

総合討論：

「病院の「精細化管理」を実現するツールと ICT 化のあり方」

司 会：

上塚芳郎 日中医学協会広報委員会委員長、
日本医療・病院管理学会監事

陳 元仲 福建医科大学附属協和医院院長

ゲスト：

福井次矢 聖路加国際病院院長

毛 威 浙江省中医医院院長

陳 俊強 広西医科大学第一附属医院院長

曾 勇 四川大学華西医院副院長

(2) 総合病院における突発的公衆衛生課題への対応
能力向上に関する（国際）学術交流会
[専門家派遣]

主 催：威高大学、“一带一路”医療人材育成
聯盟

日 時：2020年11月21日(土)

会 場：威高大学（山東省威海市）

参加者：約100名

中国各地の大学病院等総合病院の院長・党書
記ら

概 要：

中国会場における基調講演の後、日本、ア
メリカ、イタリアとオンラインで繋ぎ、中日、
中米、中伊ごとのセッションで、各国の専門
家と中国の専門家が1名ずつ講演を行った。

専門家派遣（講演者）：

上塚芳郎 日中医学協会広報委員会委員長、
日本医療・病院管理学会監事

「日本における COVID-19 のコントロールに
ついて」

(3) 科学技術振興機構（JST）「日本・アジア青少年
サイエンス交流事業」（さくらサイエンスプラ
ン）による招請事業

2014年より毎年応募し事業を受託してきたが、
今年度は COVID-19 感染拡大により新規事業の募
集がなく、過去に実施した招請事業の「交流を
加速、深化させるフォローアップ支援を目的と
した、オンライン交流の企画（交流、共同研究、
研修等）を募集・支援」であった。当協会が目
的とする奨学金制度への応募誘因となる交流事
業とは趣旨が異なるため、応募しなかった。

(4) 国際協力機構（JICA）『2020年度国別「感染
症予防及び対策」』コース本邦研修（パンデミ
ックインフルエンザ等新興/再興感染症等プロ
ジェクト）

JICAの委託により、2018年から毎年本研修事
業を行ってきたが、今年度は COVID-19 の感染拡
大に伴い、事業が来年度に延期された。

5. 訪中団派遣事業

COVID-19 の感染拡大に伴い、今年度は中国へ
の派遣を休止した。

6. 中国訪日団の日中医学協会訪問

1) 中国企業 Daddy Baby 社

目 的：医療用マスクの寄贈

訪問日：2020年10月21日(水)

場 所：日中医学協会事務所会議室

訪問者：鐘 正 Daddy Baby 社 CEO

蒋 豊 人民日報海外版日本編集部長

汪先恩 順天堂大学客員准教授ら7名

応対者：本田伸吾 事務局長

備 考：鐘正 CEO より寄贈目録を受け取った。

エ 広報事業

1. 機関誌『日中医学』の発行

機関誌『日中医学』第35巻を以下の通り発行した。

第1号（2020年5月発行）

特集：日中における免疫抑制薬物療法の現状と課題

第2号（2020年9月発行）

特集：増加する日中における呼吸器疾患の研究と臨床 Update

第3号（2020年11月発行）

特集：日中におけるがんの告知ーがんゲノム医療時代を迎えて

第4号（2021年2月発行）

特集：日中における消化器癌治療の最前線

2. 日中間の医学・医療交流に関する情報発信の強化

ホームページの随時更新及び「日中医学協会 News」のメール配信（月2回）等を行い、情報発信の強化を図った。

3. Asian Pacific Journal of Dentistry への協力

Sponsoring Organization として協力した。

委員会開催報告

1. 広報委員会

1) 第1回委員会

日時：2020年6月10日(水) 18:00～18:40

形式：ZOOM WEB 会議

出席者：委員9名、専門委員1名、委任状出席4名
議案：

- ① 事業進行状況報告
- ② 『日中医学』 Vol. 36（2021年度発行）特集テーマの選定
- ③ 『日中医学』掲載コラムの検討
- ④ 『日中医学』一般投稿規程の改訂

2) 第2回委員会

日時：2020年10月30日(金) 18:00～19:30

形式：ZOOM WEB 会議

出席者：委員8名、専門委員2名、委任状出席3名
議案：

- ① 事業進行状況報告
- ② 『日中医学』 Vol. 36 特集テーマの選定
- ③ 『日中医学』 Vol. 36 No. 1 「COVID-19 特集」の特集以外の掲載記事について
- ④ 『日中医学』 Vol. 36 広告収入予算と広告掲載依頼について

3) 第3回委員会

日時：2021年2月4日(木) 18:00～19:30

形式：ZOOM WEB 会議

出席者：委員8名、専門委員3名、オブザーバー（新委員）5名、委任状出席3名

議案：

- ① 2021年4月からの広報委員会体制
- ② 事業進行状況報告
- ③ 広報事業2021年度事業計画・予算案について

総務報告

I. 中国国家衛生健康委員会関係部門との協議

COVID-19 感染拡大に伴う渡航制限により、訪中困難なため、2020 年度は協議が進展しなかった。

II. 財務基盤の拡充

A. 会員拡大

1. 2020 年度会員数の推移

| | 当年度 期初 | 入退会 | 当年度 期末 |
|------|-----------|----------------|-----------|
| 名誉会員 | 8名 | 入会 0名 退会 0名 | 8名 |
| 個人会員 | 351名 | 入会6名 退会53名 | 304名 |
| 法人会員 | 69社 | 入会 0社 退会 6社 | 63社 |
| 特別会員 | 4社 | 入会 0社 退会 0社 | 4社 |

※会員規程第9条第2項に基づき、2018年度から3年間会費未納の者（法人を含む）は、2021年3月31日をもって退会扱いとした。

B. 募金活動

1. 一般寄附金・特別寄附金

団体・法人にご協力いただいた寄附金等は、当協会が実施した研究助成事業に充当した。

1) 一般寄附金

a. 団体・法人 1件 計 1,000,000 円

C. 日本財団に対する助成金申請

日本財団から 2021 年度助成金申請に対する審査結果通知（2021 年 2 月 25 日付）を受理した。

- ① 日中笹川医学奨学金制度
助成金額 124,924,000 円
- ② 笹川同学会事業
助成金額 38,886,000 円
- ③ 日中医学協会基盤整備
助成金額 26,000,000 円

①+②+③ 計 189,810,000 円

III. 協会運営に係わる事項

A. 役員等・委員会委員の改選と選任

1) 副会長の辞任に伴う補欠選任

横倉義武副会長（日本医師会前会長）の辞任に伴い、公益 30 回理事会（決議省略，8 月 7 日決議）に於いて補欠選任し、中川俊男氏（日本医師会会長）が選任された。

2) 評議員の辞任に伴う補欠選任

道永麻里評議員（日本医師会前常任理事）、渡邊和久評議員（日本薬剤師会前常務理事）の辞任に伴い、公益 15 回評議員会（決議省略，8 月 21 日決議）に於いて補欠選任し、橋本省氏（日本医師会常任理事）、青木裕明氏（日本薬剤師会理事）が選任された。

B. 在宅勤務（テレワーク）の試行

2020 年 1 月より情報通信ツールを導入し、テレワークによる在宅勤務制度トライアルを開始した。業務上特に問題がなく定着したため、2021 年度から本格導入する。

C. 情報システム利用のルール化

情報通信手段の多様化に伴い、業務上での情報共有化/情報漏洩防止/個人情報保護の観点から、さらには内部統制（ガバナンス）の観点やマナーの観点から、通信手段利用のルール化を継続実施し、2021 年度からはテレワークを含め、DX/デジタルトランスフォーメーションへの対応として進める。

日中笹川医学奨学金制度第 40 期<学位取得コース>研究者

2021. 3. 31 現在

| 氏名 | 所属機関 | 受け入れ機関 | 指導責任者 |
|-----|---|----------------------------------|------------------------|
| | 研究テーマ | | |
| 鄭衛青 | 南昌市疾病预防控制中心・助理研究員 | 帯広畜産大学原虫病研究センター | 玄学南 教授・センター長 |
| | 中国江西省におけるマダニ相とマダニ媒介性バベシアの検出およびバベシア感染フタトゲチマダニにおける発現変動遺伝子の同定 | | |
| 劉瑀 | 復旦大学附属華山医院北院・康復治療師 | 筑波大学大学院人間総合科学研究科 | 大藏倫博 教授 |
| | 地域在住高齢者におけるフレイルと交通事故発生率及びリスクとの関連 | | |
| 孫長博 | 中国医科大学附属第一医院・主治医師 | 東京大学大学院医学系研究科呼吸器外科学 | 中島淳 教授 |
| | 肺癌に対する免疫療法の研究 | | |
| 田東 | 川北医学院附属医院・主治医師 | 東京大学大学院医学系研究科呼吸器外科学 | 中島淳 教授 |
| | 肺移植に関する実験的・臨床的研究 | | |
| 張春東 | 中国医科大学附属第四医院・主治医師 | 東京大学大学院医学系研究科 消化管外科学・乳腺内分泌外科学 | 瀬戸泰之 教授 |
| | 食道胃接合部がんの起源組織を予測する DNA メチル化マーカーの開発 | | |
| 唐春花 | 大坪医院(第三軍医大学附属第三医院)・主治医師 | 慶應義塾大学医学部内科学(神経内科) | 中原仁 教授 |
| | 家族性片麻痺性頭痛 2 型モデルマウスを用いた片頭痛病態の解明 | | |
| 張順 | 上海市東方医院(同済大学附属東方医院)・主治医師 | 順天堂大学大学院医学研究科 消化器・低侵襲外科学 | 福永哲 教授 |
| | 腹腔鏡トレーニングシステムと消化管改良再建技術の連携により、完全腹腔鏡下幽門側胃切除術の有効性及び安全性についての分析 | | |
| 許文成 | 湖北省中医院・主管薬師 | 東京薬科大学薬学部臨床薬理学 | 平野俊彦 教授 |
| | ヒト末梢血リンパ球に対する生薬成分の効果 | | |
| 李弘揚 | 天津中医薬大学・修士 | 金沢大学附属病院漢方医学科 | 小川恵子 臨床教授、 特任准教授 |
| | 画像解析技術を用いた人体における漢方薬の評価 | | |
| 徐妍妍 | 中日友好医院・主治医師 | 琉球大学大学院医学研究科 放射線診断治療学 | 村山貞之 教授 |
| | 超多列 CT, 超高精細 CT 等を用いた胸部疾患の研究 | | |

日中笹川医学奨学金制度第 41 期<学位取得コース>研究者

2021. 3. 31 現在

| 氏名 | 所属機関 | 受け入れ機関 | 指導責任者 |
|--------------|---|-------------------------------|-------------|
| | 研究テーマ | | |
| 趙 申 | 上海交通大学医学院附属第九人民医院 ・研修医 | 北海道大学大学院歯学研究院 口腔顎顔面外科学 | 鄭 漢忠 教授 |
| | PTH 間欠投与による骨血管の組織学的変化 | | |
| 常 立甲 | 石家庄市第四医院・主管技師 | 千葉大学社会精神保健教育研究センター | 橋本 謙二 教授 |
| | 精神疾患の病因解明と新規治療法の開発 | | |
| 朱 俊 | 江蘇省蘇北人民医院・主治医師 | 順天堂大学大学院医学研究科眼科学 | 村上 晶 教授 |
| | 骨髄由来免疫制御細胞のマウス角膜移植に及ぼす影響 | | |
| 孟 雪 | 中国医科大学附属盛京医院・主治医師 | 順天堂大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科学 | 池田 勝久 教授 |
| | 次世代シーケンサーを用いた頭頸部癌の特異的癌遺伝子の創出 | | |
| 蔣 元源 (辞退) | 南京市口腔医院・住院医師 | 昭和大学大学院歯学研究科歯科矯正学 | 槇 宏太郎 教授 |
| | 咀嚼と下顎骨軟骨組織の病理学的変化の関係について | | |
| 劉 雨桐 | 西安交通大学外国语学院・学生 | 杏林大学大学院国際協力研究科 | 宮首 弘子 教授 |
| | 日本語ネイティブ医療通訳者と中国語ネイティブ医療通訳者の特性比較研究 | | |
| 許 婧 | 貴州医科大学附属医院・主治医師 | 金沢医科大学糖尿病内分泌内科 | 古家 大祐 教授 |
| | SGLT-2 阻害薬と糖尿病性腎臓病 | | |
| 盧 雪婧 | 京都大学大学院医学研究科・博士課程学生 | 京都大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌・栄養内科学 | 稲垣 暢也 教授 |
| | 脂肪摂食後 GIP 分泌のメカニズム | | |
| 張 含鳳 | 四川省腫瘤医院・主管護師 | 広島大学大学院医系科学研究科保健学分野 | 宮下 美香 教授 |
| | 中国の生殖年齢にある男性がん患者の妊娠性温存をめざした支援サービス： 患者と医療専門職者の視点からの定性研究 | | |
| 崔 力萌 | 北京市予防医学研究中心・主管技師 | 長崎大学原爆後障害医療研究所 | 高村 昇 教授 |
| | 福島県富岡町における環境放射能モニタリングと住民の被ばく線量評価 | | |

日中笹川医学奨学金制度第 42 期<学位取得コース>研究者

2021.3.31 現在

| 氏名 | 所属機関 | 受け入れ機関 | 指導責任者 |
|-----|------------------------------------|---------------------------------------|---|
| | 研究テーマ | | |
| 趙景敏 | 吉林大学中日聯誼医院・主治医師 | 福島県立医科大学大学院医学研究科 放射線医学 | 伊藤 浩 教授 |
| | 脳神経画像を用いた虚血性脳血管障害の治療効果・予後評価の研究 | | |
| 焦丹丹 | 河南科技大学第一附属医院・主管護師 | 筑波大学大学院人間総合科学研究科 生命システム医学専攻 | 安梅 勅江 教授 |
| | 国際発達ケア：エンパワメント科学研究 | | |
| 張碧航 | 自治医科大学大学院医学研究科・博士課程学生 | 自治医科大学大学院医学研究科 形成外科 | 吉村 浩太郎 教授 |
| | 幹細胞培養上清成分を用いた再生医療の開発 | | |
| 徐詩婷 | 遼寧省腫瘤医院大東医院・医師 | 順天堂大学大学院医学研究科 呼吸器内科学 | 高橋 和久 教授 |
| | 肺癌薬物治療における効果予測バイオマーカーの探索 | | |
| 劉 霄 | 陸軍軍医大学西南医院・医師 | 慶應義塾大学大学院医学研究科 眼科学 | 根岸 一乃 教授 |
| | 東アジア人における ABCA4 関連網膜症の臨床的・分子遺伝学的調査 | | |
| 孟華川 | 中日友好医院・日本事業担当 | 国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究所 医療福祉経営学分野 | 島崎 謙治 教授 桐生 茂 医学研究科 放射線医学 主任教授 |
| | ICT を活用した遠隔医療の導入効果及び推進方策 | | |
| 趙正男 | 中国人民解放軍連勤保障部隊 薬品儀器監督検査総站・工程師 | (COVID-19 の影響により 2021 年に大学院受験) | |
| 李敏 | 中国人民解放軍連勤保障部隊第 960 医院 ・主治医師 | 兵庫医科大学放射線医学 | 山門 亨一郎 主任教授 |
| | インターベンショナル・ラジオロジー | | |
| 和晋渝 | 重慶市疾病予防控制中心・主治医師 | 長崎大学大学院熱帯医学・グローバルヘルス 研究科グローバルヘルス専攻 | Lina Madaniyazi 助教 |
| | 大気環境変化の健康影響 | | |
| 翟達 | 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 ・博士課程学生 | 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 幹細胞生物学 | 李 桃生 教授 |
| | メカノストレスが癌細胞に与える影響と機序 | | |

日中笹川医学奨学金制度第 42 期＜共同研究コース＞研究者

2021. 3. 31 現在

| 氏名 | 共同研究機関（中国） | 共同研究機関（日本） | 共同研究者 |
|------|---|--------------------------------------|-----------------------|
| | 研究テーマ | | |
| 劉 岩 | 中国人民解放军总医院第五医学中心消化内科 ・副主任醫師 | 自治医科大学内科学 | 山本 博徳 主任教授 |
| | Safe and reliable endoscopic submucosal dissection. Improvement of lesion detection rate using linked-color imaging | | |
| 毛 愛紅 | 甘肅省医学科学研究院医学分子生物学 ・副研究員 | 放射線医学総合研究所放射線影響研究部 | 王 冰 グループリーダー |
| | Effects of Radiation on the Mouse Brain | | |
| 包 立道 | 内蒙古医科大学附属医院薬剤部・主任薬師 | 東京大学医学部附属病院 肝胆膵外科、人工臓器移植外科 | 長谷川 潔 教授 |
| | Mechanism of ring RNA in liver fibrosis and early stage of hepatocellular carcinoma | | |
| 孫 皎 | 吉林大学看護学院基礎護理教研室・教授 | 東京大学大学院医学系研究科 高齢者在宅長期ケア看護学 | 山本 則子 教授 |
| | The current situation of long-term Care needs and the Construction of Evaluation Indexes for the elderly institutions in Jilin Province: based on Japan's long-term care insurance system | | |
| 張 思佳 | 空軍軍医大学口腔医学院口腔種植科・主治醫師 | 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 インプラント・口腔再生医学 | 塩田 真 准教授 |
| | The study of GDF11 on extraction socket-mesenchymal stem cell osteogenic differentiation from T2DM rabbits and its relation mechanism | | |
| 鄭 旭 | 中国科学技術大学附属第一医院（安徽省立医院） 風湿免疫科・助理研究員 | 慶應義塾大学医学部 リウマチ・膠原病内科学 | 金子 裕子 准教授 |
| | The effect and mechanism of macrophage pyroptosis mediated by AIM2/Caspase-1/GSDMD pathway in lupus nephritis | | |
| 葉 挺 | 復旦大学附属腫瘍医院胸外科 ・副主任醫師 | 慶應義塾大学医学部呼吸器外科学 | 浅村 尚生 教授 |
| | Study of prognostic predictors for radiologic T1a&T1b subsolid and solid non-small cell lung cancer | | |
| 謝 橋生 | 中日友好医院放射線腫瘍科・主治醫師 | 国立がん研究センター東病院放射線治療科 | 秋元 哲夫 科長 |
| | Analysis of clinical outcomes and prognostic factors of definitive chemoradiotherapy for the patients with esophageal squamous cell carcinoma | | |
| 李 赫 | 中国人民解放军北部战区总医院 呼吸内科・副主任醫師 | 国立がん研究センター先端医療開発センター 免疫療法開発分野 | 植村 靖史 ユニット長 (柏) |
| | Development of cancer immunotherapy using immune cell derived from induced pluripotent stem cells | | |
| 陸 宏偉 | 西安交通大学第二附属医院普通外科 ・主任醫師 | 国立国際医療研究センター国際診療部 | 唐子 堯 副部長 |
| | Clinical study of intraoperative ultrasound in diagnosing microvascular invasion (MVI) of hepatocellular carcinoma | | |
| 侯 劍剛 | 復旦大学附属華山医院泌尿外科・副主任醫師 | 国立成育医療研究センター免疫アレルギー ・感染研究部移植免疫研究室 | 李 小康 室長 |
| | Induction of regulatory DC by 5-ALA/SFC and its mechanism of induction of transplantation tolerance | | |
| 王 欣欣 | 首都医科大学附属北京佑安医院臨床病理中心 ・主任醫師 | 金沢大学医薬保健研究域医学系 人体病理学教室第 2 病理学教室 | 原田 憲一 教授 |
| | Clinicopathological research of hepatobiliary diseases | | |

| | | | |
|------|---|------------------------------|-----------------|
| 祁 興順 | 中国人民解放军北部战区总医院消化内科 ・副主任醫師 | 金沢大学がん進展制御研究所 分子生体応答研究分野 | 向田 直史 教授 |
| | Immunotherapy for hepatocellular carcinoma | | |
| 熊 焱 | 北京大学第一医院病理科・副主任醫師 | 山梨大学大学院総合研究部医学域 人体病理学 | 近藤 哲夫 准教授 |
| | The value and protocol for pathological diagnosis of thyroid nodules based on core needle biopsies | | |
| 王 尉 | 中国人民解放军南部战区总医院泌尿外科 ・副主任醫師 | 京都大学大学院医学研究科泌尿器科学 | 小川 修 教授 |
| | Tumor promoting link between cancer metabolism and tumor microenvironment in bladder cancer | | |
| 張 星一 | 国家薬品监督管理局薬品審評中心化学薬品二部 ・副主任薬師 | 京都大学大学院薬学研究科 薬品動態制御学分野 | 山下 富義 教授 |
| | Development of novel evaluation method for bioequivalence studies based on machine learning techniques | | |
| 朱 偉傑 | 中国人民解放军連勤保障部隊第 960 医院神経外科 ・主任醫師 | 大阪市立大学医学部脳神経外科学 | 後藤 剛夫 教授 |
| | Endoscopic surgery for skull base tumor | | |
| 翟 蘊 | ハルビン医科大学附属第一医院神経内科 ・助理研究員 | 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 脳神経内科学 | 阿部 康二 教授 |
| | A promising impact of telmisartan on cognitive function of APP23 mice with cerebral hypoperfusion | | |
| 張 偉 | 内モンゴル医科大学附属医院骨科・副主任醫師 | 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 整形外科 | 尾崎 敏文 教授 |
| | Synergistic Effects of Transplanted Mouse Neural Stem/Progenitor Cells and Collagen Binding Domain-HGF Promote Functional Repair of Injured Spinal Cord | | |
| 盧 加琪 | 国家薬品监督管理局薬品審評中心生物製品薬学部 ・助理研究員 | 熊本大学国際先端医学研究機構 皮膚再生・老化研究室 | 佐田 亜衣子 特任准教授 |
| | Defining molecular markers and regulatory factors of skin stem cells: for assessment and quality control of stem cell products. | | |

日中笹川医学奨学金制度第 43 期<学位取得コース>研究者（合格者名簿） 2021.3.31 現在

| 氏名 | 所属機関 | 受け入れ機関 | 指導責任者 |
|------|--|---|------------------------------------|
| | 研究テーマ | | |
| 範 彬 | 貴州医科大学附属医院・講師 | 北海道大学大学院医学研究院 腫瘍病理学 | 田中 伸哉 教授 |
| | ハイドロゲルによる組織再生 | | |
| 趙 雪 | 上海交通大学医学院附属同仁医院・主治医師 | 千葉大学大学院医学研究院泌尿器科学 | 市川 智彦 教授 |
| | アミノ酸トランスポーターを介した前立腺癌分子機構の解明（前立腺癌とアミノ酸トランスポーター） | | |
| 姚 利 | 千葉大学大学院看護学研究科・博士課程学生 | 千葉大学大学院看護学研究科看護学専攻 | 正木 治恵 教授 |
| | 在留中国人高齢者を介護する家族支援プログラムの開発 | | |
| 張 茂芮 | 西南医科大学附属口腔医院・医師 | 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 摂食機能保存学 | 駒田 亘 講師 |
| | 歯科疾患に対する mRNA を用いた治療戦略の確立 | | |
| 江 傑 | 東莞市人民医院・副主任医師 | 日本医科大学大学院医学研究科 解析人体病理学 | 清水 章 教授 |
| | 腎疾患の進展機序の解明とその制御 | | |
| 王 晴 | 中国医科大学附属第四医院・主治医師 | 順天堂大学医学部 消化器外科講座上部消化管外科学 | 峯 真司 教授 |
| | 食道癌に対する基礎的臨床的研究 | | |
| 張 瑛 | 寧波市医療中心李惠利医院・主治医師 | 横浜市立大学大学院医学研究科 消化器内科学 | 前田 慎 主任教授 |
| | 肝胆膵疾患・炎症性腸疾患における超音波を主体とした画像診断と治療 | | |
| 葉 盛 | 南京紅十字血液中心・副主任医師 | 奈良県立医科大学大学院医学研究科 血液・血流機能再建医学 | 松本 雅則 教授 |
| | ADAMTS13 による VON WILLEBRAND 因子制御破綻がもたらす疾患の病態解析 | | |
| 王 喻 | 京都大学大学院医学研究科・博士課程学生 | 京都大学大学院医学研究科 附属がん免疫総合研究センター | 本庶 佑 センター長 京都大学高等研 究院特別教授 |
| | PD-1 阻害による免疫賦活化異常疾患の研究 | | |
| 孔 徳川 | 上海市疾病预防控制中心・医師 | 熊本大学大学院医学教育部 ヒトレトロウイルス学共同研究センター 感染免疫学分野 | 上野 貴将 教授 徳永 研三 客員教授 |
| | 新型コロナウイルスの複製を制御する宿主因子の同定と機能解析 | | |

日中笹川医学奨学金制度第 43 期＜共同研究コース＞研究者（合格者名簿） 2021.3.31 現在

| 氏名 | 共同研究機関（中国） | 共同研究機関（日本） | 共同研究者 |
|-----|---|---|---------------------------------|
| | 研究テーマ | | |
| 劉英 | 川北医学院口腔医学系・主任医師 | 東北大学大学院歯学研究科・歯学部 歯学イノベーションリエゾンセンター 国際連携推進部門 | 洪光 部門長、 教授 |
| | Enhancement of Surface Bioactivity on nano hydroxyapatite Polyetheretherketone (nHA/PEEK) via Graphene Modification | | |
| 閻笑梅 | 中国疾病预防控制中心伝染病予防研究所 伝染病診断室・研究員 | 北里大学獣医学部 人獣共通感染症学研究室 | 胡東良 教授 |
| | Studies on the molecular structure and biological activities of staphylococcal enterotoxins | | |
| 肖雲彬 | 湖南省兒童医院心血管内科・副主任医師 | 国際医療福祉大学大学院医学研究科 小児科学 | 先崎 秀明 主任教授 |
| | Pathophysiology and molecular biology of the idiopathic pulmonary arterial hypertension | | |
| 羅瑞 | 南京市第一医院核医学科・主治医師 | 放射線医学総合研究所 先進核医学基盤研究部 | 張明榮 部長 |
| | Visualization of microcirculatory disorders in coronary artery using a new radioprobe for translocator protein (18 KDa) | | |
| 田曉紅 | 中国医科大学組織工学教研室・副教授 | 帝京大学医学部解剖学 | 萩原 治夫 主任教授 |
| | Study on the mechanism of stem cell-derived exosomes in the treatment of demyelinating diseases | | |
| 劉麗榮 | 貴州医科大学附属医院臨床検査中心・教授 | 東京大学大学院医学系研究科 器官病態内科学講座 | 南学 正臣 副研究科長、 副医学部長、教 授 |
| | Mechanism of epigenetic regulation of kidney fibrosis and diabetic nephropathy | | |
| 于海濤 | 蘭州大学第一医院検査科・副主任検査技師 | 東京大学大学院 医学系研究科 アレルギー・リウマチ学 | 藤尾 圭志 教授 |
| | Elucidating the immunogenetic mechanism of lupus and identification of predictive biomarkers in autoimmune disease patients | | |
| 劉珉 | 上海市東方医院（同済大学附属東方医院）神 経外科・主治医師/講師 | 順天堂大学大学院医学研究科 生化学第一講座 | 横溝 岳彦 教授 |
| | Protective roles of lipid mediators | | |
| 侯嘉 | 寧夏医科大学総医院呼吸与危重症医科学 ・主任医師 | 順天堂大学大学院医学研究科 呼吸器内科学 | 高橋 和久 主任教授 |
| | 1. The in vitro analysis of lung fibroblast-mediated lung fibrosis mechanisms 2. Practical clinical study of highly sensitive measurement of circulating tumor cells by TelomeScan for cancer personalized medicine 3. Optimization of Treatment Regimen against Refractory Mycobacteroides abscessus | | |
| 金博 | 北京大学第一医院検査科・助理研究員 | 順天堂大学大学院医学研究科 臨床検査医学 | 田部 陽子 教授 |
| | NGS analysis for SARS-CoV-2 gene mutations | | |
| 盛慧明 | 上海市同仁医院/ 上海交通大学医学院附属同仁医院 検査科・主任技師 | 慶應義塾大学医学部 リウマチ・膠原病内科学 | 鈴木 勝也 専任講師 |
| | B cell abnormality in IgG4-related disease | | |

| | | | |
|-----|--|---|-------------------------|
| 李小平 | 四川省医学科学院・四川省人民医院 心血管内科・研究員/副主任醫師 | 東邦大学医学部循環器内科学 | 池田 隆徳 主任教授 |
| | Cardiac Electrophysiological Characteristics in CACNA1B Gene Mutation That Causes Atrioventricular Node Reentrant Tachycardia | | |
| 王芸明 | 貴州医科大学附属医院心理科・教授 | 東京理科大学基礎工学部生物工学科 | 清水 公德 教授 |
| | Microbiome analysis of natural environment and animal intestinal tract by metagenome and classical microbiological approaches | | |
| 胡磊 | 中国科学技术大学附属第一医院（安徽省立医院）胃腸外科・主治醫師 | 静岡県立静岡がんセンター胃外科 | 寺島 雅典 副院長 |
| | The mechanisms of biglycan(BGN) in promoting peritoneal metastasis of gastric cancer via NF-kB/G9a pathway | | |
| 逢曉玲 | 中国医科大学附属第四医院急診科 ・副主任醫師、副教授 | 滋賀医科大学学生化学・分子生物学講座 分子病態生化学部門 | 扇田 久和 部門長、 教授 |
| | Novel therapeutic role for dipeptidyl peptidase III in the treatment of diabetic nephropathy and cardiomyopathy | | |
| 張宇曦 | 中国医科大学附属第一医院泌尿外科 ・副教授 | 京都大学大学院医学研究科泌尿器科学 | 小川 修 教授 |
| | Mechanism of noncoding RNA in prostate cancer | | |
| 蒋伏松 | 上海市第六人民医院東院内分泌代謝科 ・副主任醫師 | 神戸大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌内科学 | 小川 涉 教授 |
| | Mathematical analysis of continuous glucose monitoring data in diabetic subjects with various pathological backgrounds | | |
| 申阿東 | 首都医科大学附属北京兒童医院 呼吸疾病研究室・教授 | 川崎医科大学小児科学 | 大石 智洋 准教授 |
| | Joint research on diagnosis and treatment of Mycoplasma pneumoniae infection and drug resistance surveillance in Chinese and Japanese children | | |
| 張治国 | 中国中医科学院中医基礎理論研究所 病証研究中心・研究員 | 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 歯学系硬組織疾患基盤研究センター 骨・軟骨基盤創薬研究室 | 小守 壽文 センター長、 主任教授 |
| | Regulative effect of icariin on glucocorticoid-induced osteoporosis in Fkbp5 knockout mice | | |
| 李萌 | 中国食品薬品検定研究院生物製品検定所 モノクローン抗体室・副研究員 | 福岡工業大学工学部生命環境化学科 | 呉 行正 教授 |
| | Laser Induced Breakdown Particle Counting in Protein Therapeutics | | |

日中医学協会役員・委員会委員名簿（2021年3月31日現在、五十音順）

会 長（代表理事）

高久 史麿 公益社団法人地域医療振興協会会長

理事長（代表理事）

小川 秀興 学校法人順天堂理事長

副会長

安達 勇 静岡県立静岡がんセンター参与
江藤 一洋 一般社団法人アジアデンタルフォーラム理事長
中川 俊男 公益社団法人日本医師会会長
福井トシ子 公益社団法人日本看護協会会長
堀 憲郎 公益社団法人日本歯科医師会会長
山本 信夫 公益社団法人日本薬剤師会会長

評議員

青木 裕明 公益社団法人日本薬剤師会理事
荒木 暁子 公益財団法人日本看護協会常任理事
石館 光三 公益財団法人薬力学研究会評議員
一戸 達也 東京歯科大学副学長
緒方 剛 茨城県土浦保健所長 兼 竜ヶ崎保健所長
緒方 晴彦 慶應義塾大学医学部内視鏡センター長・教授
尾松 素樹 公益社団法人日本歯科医師会常務理事
杉山 清 星薬科大学副学長
曾根 智史 国立保健医療科学院次長
高橋 和久 順天堂大学医学部附属順天堂医院院長・教授
高松 研 東邦大学学長
田平 武 順天堂大学客員教授
寺本 明 湘南医療大学副学長
根本 則道 日本大学名誉教授
橋本 省 公益社団法人日本医師会常任理事
範 江林 山梨大学教授
松本 謙一 サクラグローバルホールディング株式会社代表取締役会長
三村 孝仁 テルモ株式会社代表取締役会長
山口 建 静岡県立静岡がんセンター総長
山田 陽城 北里大学名誉教授

理 事

安達 勇 静岡県立静岡がんセンター参与
跡見 裕 杏林大学名誉学長
新井 一 順天堂大学学長
池谷田鶴子 順天堂大学国際交流センター運営委員

| | |
|-------|-----------------------------|
| 尾身 茂 | 独立行政法人地域医療機能推進機構理事長 |
| 春日 雅人 | 公益財団法人朝日生命成人病研究所所長 |
| 加藤 照和 | 株式会社ツムラ代表取締役社長 |
| 住友 雅人 | 日本歯科医学会会長 |
| 手代木 功 | 塩野義製薬株式会社代表取締役社長 |
| 永田 良一 | 株式会社新日本科学代表取締役会長兼社長 |
| 林 謙治 | 国立保健医療科学院名誉院長 |
| 林崎 良英 | 株式会社 Mirai Genomics 代表取締役社長 |
| 日比 紀文 | 北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先進治療センター長 |
| 平岡 眞寛 | 日本赤十字社和歌山医療センター院長 |
| 堀田 知光 | 国立研究開発法人国立がん研究センター名誉総長 |
| 松原 謙二 | 公益社団法人日本医師会副会長 |
| 三宅 養三 | 公益社団法人 NEXT VISION 理事長 |
| 宮島 俊彦 | 日本製薬団体連合会理事長 |
| 山下 俊一 | 長崎大学理事・副学長、福島県立医科大学副学長 |

監 事

| | |
|-------|-------------------------------------|
| 金井 淨 | 公認会計士 |
| 近藤 達也 | 一般社団法人 Medical Excellence Japan 理事長 |

顧 問

| | |
|-------|------------------|
| 趙 群 | 笹川医学奨学金進修生同学会理事長 |
| 前田 佳子 | 公益社団法人日本女医会会長 |

広報委員会

| | |
|-----------|---------------------------------------|
| 委員長 上塚 芳郎 | 一般財団法人松本財団顧問 |
| 委員 飯塚 陽子 | 東京大学医学部附属病院国際検診センター長 |
| 牛尾 光弘 | 茨城県保健福祉部技監兼ひたちなか保健所所長、元厚生労働省大臣官房審議官 |
| 新谷 誠康 | 東京歯科大学小児歯科学主任教授 |
| 杉下 智彦 | 東京女子医科大学医学部国際環境・熱帯医学教授 |
| 須並 英二 | 杏林大学医学部外科学（消化器・一般外科）教授 |
| 喬 炎 | 長野県看護大学人間基礎科学講座（基礎医学・疾病学）教授 |
| 高橋 和久 | 評議員、順天堂大学医学部附属順天堂医院院長、呼吸器内科学教授 |
| 樋口まち子 | 国立看護大学国際看護学教授 |
| 樋野 興夫 | 順天堂大学名誉教授 |
| 平野 俊彦 | 東京薬科大学薬学部臨床薬理学教授 |
| 専門委員 緒方 剛 | 評議員、茨城県土浦保健所長 兼 竜ヶ崎保健所長 |
| 範 江林 | 評議員、山梨大学大学院医学工学総合研究部分子病理学教授 |
| 山田 陽城 | 評議員、北里大学名誉教授、特定非営利活動法人 DNDi Japan 理事長 |

日中医療交流推進委員会

| | |
|------------|-----------------------------------|
| 委員長 日比 紀文 | 業務執行理事、北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先端治療センター長 |
| 副委員長 五十嵐正広 | がん研究会有明病院下部消化管内科顧問 |

| | | |
|------|-------|-----------------------------------|
| 委員 | 小野 裕之 | 静岡県立静岡がんセンター副院長・内視鏡科部長 |
| | 田邊 聡 | 北里大学医学部新世紀医療開発センター低侵襲光学治療学教授 |
| | 八尾 隆史 | 順天堂大学大学院医学研究科人体病理病態学教授 |
| | 五十嵐良典 | 東邦大学医学部内科学講座消化器内科主任教授 |
| | 小嶋 基寛 | 国立がん研究センター先端医療開発センター臨床腫瘍病理分野ユニット長 |
| 専門委員 | 落合 淳志 | 国立がん研究センター先端医療開発センター長、研究所副所長 |
| | 九嶋 亮治 | 滋賀医科大学医学部臨床検査医学講座教授 |

共同研究等選考委員会

| | | |
|------|-----------|---------------------------------------|
| 委員長 | 跡見 裕 | 業務執行理事、杏林大学名誉学長 |
| 委員 | 五十嵐正広 | がん研究会有明病院下部消化管内科顧問 |
| | 大友 克之 | 朝日大学学長 |
| | 金井 Pak 雅子 | 関東学院大学大学院看護学研究科・看護学部教授 |
| | 杉山 清 | 評議員、星薬科大学副学長 |
| | 田平 武 | 評議員、順天堂大学客員教授 |
| | 林 謙治 | 理事、国立保健医療科学院名誉院長 |
| | 平岡 眞寛 | 理事、日本赤十字社和歌山医療センター院長 |
| | 星合 昊 | 東北労災病院顧問、産婦人科部長 |
| | 松村 英雄 | 日本歯科医学会副会長、日本大学歯学部教授 |
| | 安原 眞人 | 帝京大学薬学部特任教授 |
| | 山田 陽城 | 評議員、北里大学名誉教授、特定非営利活動法人 DNDi Japan 理事長 |
| | 渡辺 純夫 | 順天堂大学医学部消化器内科特任教授 |
| | 渡邊 治雄 | 国際医療福祉大学大学院教授 |
| | 渡邊 善照 | 東北医科薬科大学病院薬剤部長、薬学部特任教授 |
| 専門委員 | 荒木 孝二 | 東京医科歯科大学歯学教育システム研究センター教授 |
| | 岡野 友宏 | 昭和大学名誉教授 |
| | 影山 幾男 | 日本歯科大学新潟生命歯学部解剖学第1講座主任教授 |
| | 菅村 和夫 | 宮城県立がんセンター研究所発がん制御研究部特任部長 |
| | 御子柴克彦 | 上海科技大学免疫化学研究所教授 |

日中医学（日中医学協会—日本財団）協力委員会

| | | |
|------|-------|--------------------------------|
| 委員長 | 新井 一 | 業務執行理事、順天堂大学学長 |
| 委員 | 林崎 良英 | 理事、株式会社 Mirai Genomics 代表取締役社長 |
| | 高橋 和久 | 評議員、順天堂大学医学部附属順天堂医院院長、呼吸器内科学教授 |
| | 川口 陽子 | 日本歯科医学会副会長、東京医科歯科大学名誉教授 |
| 専門委員 | 荒木 孝二 | 東京医科歯科大学歯学教育システム研究センター教授 |
| | 影山 幾男 | 日本歯科大学新潟生命歯学部教授 |

2020年度事業報告附属明細書
公益財団法人日中医学協会
TEL 03-5829-9123
FAX 03-3866-9080
発行日 2021年5月20日
発行人 小川秀興
〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-4-3
住 泉 K M ビ ル 6 階